

編輯室內外

老朽が若朽か知らず、暑中休養を取て而かも尙疲勞を癒し得ず、依然として元氣を缺ぎ、惘然起居する者あるは奈何、此際迫せる異常時に在りて巧みに暑中を活用し得て後秋氣に觸れて更らに爽快を感じ、新鮮を覺て、事に當ること眞に日本男子の快心ならずとせんやである。妄りに體力向上に口實を設け徒らに旅行し無意義に海濱に遊び歸來精神靡靡として生氣なきの形相を見ると、實に痛嘆に堪へない、財貨を誇らず、地位を誇らず、克く萬民一如苦樂を共にする所に始めて總親和が視らるる。

チエンバレン英首相は困難極まる國際交渉に際し克く之が處理に當つて居るクレイギー大使の卓越せる手腕、冷靜、勇氣を稱讚したいと云ふ而してク大使を使役して陰に米佛と提携し日英會議遷延の策を弄す、ク大使の苦衷同情に堪へざるも英本國政府の措置は老翁か懸け引きか詐術か狼狽か嗚呼。

汪兆銘愛國の熱言和平談判へ進めと聲明す。一場の放送演説、よく和平渴望の嵐を呼ぶ、獨自の知性と誠意と熱情との力は將政權政府に少なからず衝動を與へ、重慶要人をして反共の意見を公表するに至らしめ

たと傳へられる。其の眞なるを希ふ所である。

統制と總親和と協心一致とは現下の國情に照らし尤も緊切なる事である。然るに青年團と學徒隊との隙み合ひを惹起したるは非非常時型の甚しきものとすまじ込む譯に行かない。荒木文相の善處を熱望す。

町村で紛糾事件が発生する時役人の仲裁はとかく形式的であり、困苦しくもあり、押しつけがましくもあり、獨善的でもあるので好結果を得ない、斯る場合に町村自體に向つて親切な指導方法が必要である、といふので大阪府では自治相談所を創設することとなつて、相談所主任はその道の苦勞人をと目下人選中であるとか、紛擾事件ばかりでなく事務整理改善、法規など一切の自治振興に關する相談相手となり、府と地方との緊密な聯絡をはかる機關にしたいたい方であると、各府縣に普及すべき喜ばしき福音である。

交通に關係ある某誌紙上に次の如き文がある。曰く「技術家の頑固は昔からきまつた相場だ、ところが味噌の味噌臭きは眞の味噌ではないと古人は云ふ、然らば夫れ技術人たるもの又三省の要あり。つまり理論に捕はれて更に一步を出ることが出来ない

つまり理論の奴である、自尊心の虜である。他人の説に聽き、人の經驗に従ふことを以て沽券に拘るとして居る。これでは上達は遅い、即ち技術人に最も尊ぶところのものを、技術人を最もひどく傷けて居ることを知らねばならぬ。筋操を捨て個性を曲げよとは云はれない、しかし頑固の結果は已れを伸ばす途を捨て、象牙の塔に獨善のお籠りをしやうとする。幾年経つても新路はかゝる人からは見出だせぬ、萬に一人發明家が出るにしても残る九千九百人がこれではしやうが無い」と頑固と理論の奴と自尊心の虜たるものは獨り技術者界のみに存するものでない。ソングジョンコラの連中は三省も四省もしてもらいたいものである。(洗)

定價一部 五十錢
一ケ年分 金 六圓

發行所 東京市麹町區霞關一丁目内務省内
社団法人 道路改良會
電話銀座(51)四二七

發行所 東京市世田ヶ谷區代田一丁目七八〇番
編輯者 小島 效

印刷所 東京市小石川區歌訪町五六
常磐印刷所
印刷者 奈良直一